

【教育目標】創造・自律・共生 令和7年度重点目標:互いを認め合い、ともに輝く生徒

# 原中だより

## 学校評価アンケート分析・考察

### 1 成果について

#### アンケートで上位だった項目

No	質問設問	生徒	保護者	教員	計
1	あなたは、学級や部活動の仲間とお互いのよさを認め合ったり、学び合ったり、高め合ったりするよう心がけている。	95%	94%	88%	277%
23	先生方は、悪いことは悪いと、きちんと指導している。	96%	87%	88%	271%
4	学校の施設・設備は、生徒が生活や学習しやすいように整備されていると思う。	92%	90%	88%	270%
11	学校では、思いやりや社会のルール、人権について学ぶ機会があると思う。	94%	86%	88%	268%
20	あなたは、進路についての学習や職場体験、体験学習などを通じて、働くことの意味や尊さ、将来の生き方について考えている。	89%	89%	88%	266%
22	先生方は、良いことは良いと、認めたりほめたりしている。	93%	85%	88%	266%

※ 項目24「先生方は、悩みごとや相談があるとき、親身になって応じてくれる。」の生徒値93%

項目1、11が上位だったことは、今年度総合的な学習の時間や道徳等で重点的に取り組んできた人権教育をはじめ、授業中の学び合いや学校行事等の中で、お互いの良さについて気づかせる指導が実践された成果であると考えています。また、項目22、23、24が高評価だったことは、生徒一人一人にていねいに向き合い、自己肯定感等を高めたり、自己を振り返らせたりと、教員のメリハリのある指導が生徒や保護者から一定の信頼を得られている結果であるととらえています。

### 2 課題について

#### アンケートで下位だった項目

No	質問設問	生徒	保護者	教員	計
17	部活動で仲間と協力しながら目標をもって積極的に活動している。	88%	86%	76%	250%
7	教室や廊下の掲示等は、学習したことを振り返ることができるよう工夫されていると思う。	79%	88%	82%	249%
2	あなたは、学校から保護者あてに渡されるプリント類を、その日のうちに保護者に見せるようにしている。	66%	94%	82%	242%
12	道徳の授業で学んだことを、自分の生活や生き方について役立てようとしている。	89%	77%	76%	242%
3	あなたは、学校だよりや学年・学級通信、学校のホームページなどを読んだり見たりしている。	60%	93%	82%	235%

項目2、13では生徒の数値が低い結果でした。学校からの情報発信には、ご家庭での話題作りとしての意図もあります。ぜひ、ご家庭で保護者の皆さんと生徒の皆さんで見ていただき、学校の話題でお話ししていただければと思います。(今年度から高校入試がWeb出願となります。出願に際しては学校からの重要な連絡も多くなりますので、ますます学校からのお便り等を確認する習慣が大切となります。)

また、今回の結果をもとに、生徒が主役の部活動の推進、掲示物等を活用した学習の振り返り、道徳等を自分の生活や生き方について考えるきっかけとする指導について、今後に生かしていきたいと思います。

### 3 その他

他には、項目5「あなたは、家庭学習をする習慣が身についている。」の生徒値が74%、項目10「授業や家庭では、タブレットを活用して自分にあった学習をしている。」の生徒値が78%と振るわなかつた点が気になるところです。本校では、学び合いの授業が進み、生徒の思考力・判断力・表現力の向上に成果を挙げていますが、テストで問われる「問題を解く力」の育成には、ご家庭における予習・復習などの反復練習による知識等の定着が欠かせません。今後とも、授業と家庭学習を両輪として学力向上に力を入れてまいりますので、ご家庭での学習の充実にご理解とご協力をいただきますようお願いします。